



ハングタブ (Hang Tab) の取り扱い方法

ハングタブは対象物に対して粘着することで使用するフック型の製品です。
粘着剤を使用するという特性上、取付にあたって下記の点に留意してください。

【取付時の注意点】

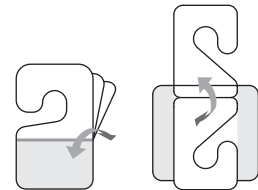
- 接着面及びハングタブ粘着面に、下記のものが付着しないようにしてください。
ホコリや汚れ・水分・シリコン・クリナー・グリス・油分・皮脂・ハンドクリーム など
- ハングタブの粘着剤は感圧タイプの接着剤を使用しております。
熱と圧力を加えることで粘着剤が活性化し接着力が大きくなります。
接着後は24時間後まで接着力が上昇します。
→ 接着時は粘着面を対象物にしっかりと圧着するようにしてください。
→ 取付作業環境や取付後の保管場所が特に低温環境(15℃未満)の場合は、粘着部をより強く長めに圧着するようにしてください。
→ 商品の陳列は、接着後、24時間以降を推奨します。

【耐荷重低下の可能性が想定される事例】

- 接着面に印刷物やコーティングがある場合、耐荷重が低下する場合があります。
- 接着面がフィルムなどの場合、フィルムの可塑剤の影響を受ける場合があります。
- 接着面に凹凸がある場合、耐荷重が低下する場合があります。
- 対象物に厚みがある場合、対象物を陳列する際に前傾する為、耐荷重が低下する場合があります。

【梱包・輸送時の注意点】

- 右のような折り返しができるタイプのハングタブ以外は、
梱包の際下記の点に留意してください。



- 輸送時に梱包内での商品の揺れにより、ハングタブが箱の天面などに当たると、ハングタブに縦方向の負荷がかかり、ハングタブが剥がれる場合があります。
緩衝材などを利用し、ハングタブに衝撃や負荷がかからないようにしてください。

